


様式第4の二 (第4条、第5条関係)

屋内タンク貯蔵所構造設備明細書
(20号タンク)

事業の概要		_____					
タンク構造専用造	壁	延焼のおそれのある外壁	_____			床	_____
		その他の壁	_____			出入口	(しきい高さ _____ cm)
	屋根	_____			その他	_____	
建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造	階数	_____	設置階	_____	建築面積	_____ m ²	
	建築物の構造概要		_____				
タンクの構造、設備	形状	縦置円筒型			常圧・加圧 (_____ kPa)		
	寸法	内径 900mm	胴長 1,700mm	鏡打出し 175mm	容量	1,230ℓ	
	材質、板厚	材質 SUS304 板厚 胴板 6.0mm 屋根板 6.0mm 鏡板 6.0mm					
	通気管	種別		数	内径又は作動圧		
		無弁通気管		1	50  kPa		
	安全装置	種別		数	作動圧		
_____		_____	_____ kPa				
液量表示装置	差圧式液面計			引火防止装置	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無		
注入口の位置	_____			注入口付近の接地電極	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無		
ポンプ設備の概要		_____					
採光、照明設備		_____		換気、排出の設備	_____		
配管		_____					
消火設備		_____		警報設備	_____		
工事請負者住所氏名		_____				電話	

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とすること。

2 建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。